

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： Unplanned excision が行われた悪性骨・軟部腫瘍の治療成績

研究の目的

悪性骨・軟部腫瘍は、生検による組織診断後に広範切除を行うのが標準治療とされています。Unplanned excision (以下 UPE) とは、非専門医による不十分な術前検討に基づいた不適切な切除 (辺縁切除、腫瘍内切除) のことで、成績不良の原因となります。本研究では、他院での UPE 後に紹介受診となった悪性骨・軟部腫瘍の患者さんの治療経過を調査し、標準治療を受けた患者さんの成績と比較したいと考えています。

研究実施期間： 年 月 日 ~ 2028 年 3 月 31 日
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 2008 年 4 月 1 日~2026 年 3 月 31 日までの間、他院での UPE 後に悪性骨・軟部腫瘍と診断され附属病院整形外科に紹介となり根治手術を受けられた方、および生検により悪性骨・軟部腫瘍と診断され附属病院整形外科で広範切除を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、患者背景、臨床経過、腫瘍学的・機能的予後情報について、標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、統計学的手法を用いて、合併症や予後に影響する因子を明らかにしたいと思っております。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して (これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

整形外科 大鹿周佐 0172-39-5083